

表 バイデン政権における経済分野の要職人事案

役職	候補者	年齢	主な経歴
財務長官*	ジャネット・イエレン	74	<ul style="list-style-type: none"> 連邦準備制度理事会（FRB）議長、副議長（オバマ政権時） CEA委員長（クリントン政権時） 承認されれば女性で初。
行政管理予算局（OMB）局長*	ニーラ・タンデン	50	<ul style="list-style-type: none"> アメリカ進歩センターCEO（現在） 保健福祉省上級顧問（オバマ政権時） 承認されれば有色女性、南アジア系として初。
財務副長官*	フリー・アデエモ	38～39 （1981年生）	<ul style="list-style-type: none"> オバマ財団理事長（現在） 大統領上級経済顧問、大統領安全保障副補佐官、国家経済会議（NEC）副議長（オバマ政権時）
大統領経済諮問委員会（CEA）委員長*	セシリア・ラウズ	56	<ul style="list-style-type: none"> プリンストン大学公共政策・国際関係大学院長（現在） CEA委員（オバマ政権時） 国家経済会議（NEC）大統領特別補佐官（クリントン政権時） 承認されればアフリカ系女性として初。
CEA委員	ジャレッド・バーンスタイン	64	<ul style="list-style-type: none"> 予算・政策優先センター上席研究員（現在） 副大統領首席エコノミスト（オバマ政権時） 労働省副首席エコノミスト（クリントン政権時）
CEA委員	ヘザー・ブシェイ	50	<ul style="list-style-type: none"> 公平な成長のためのワシントン・センターCEO（現在） クリントン民主党大統領候補（2016年選挙時）首席エコノミスト

（注）*が付く役職は上院議会での過半数による承認が必要。
（出所）バイデン氏の政権移行ウェブサイトなどを基に作成